

「共同住宅ランキング」福岡市H15.1.1~15.12.31 表-③

Table with 6 columns: Rank, Count, Builder, Rank, Count, Designer. Divided into '共同住宅(賃貸)' and '共同住宅(分譲)' sections.

総件数755件、11%増

建築の事前情報としては最も早い情報誌「予定建築物速報」(住宅九州新聞社発行)の福岡市平成15年分(142号から165号まで)のデータがまとまった。「予定建築物速報」は標識設置報告書(建築予定のお知らせ看板)や開発等の事前協議などを調査し、建築確認概要書の閲覧より約2ヶ月早い情報を提供。本紙では分譲マンションの予定建築物を毎号で紹介している。

平成15年 予定建築物年間集計・福岡市 賃貸1位、トマト建設 分譲1位は積水ハウス



1位になったトマト建設のアパート

次に、地域別件数を見ると、共同住宅(賃貸)は東区のみ減少、博多区、中央区、南区が10件以上増加、特に博多区は前年+50件、前年比50%と大きく増加し

次に分譲住宅は、建築主1位に積水ハウスが躍った。前年+3件の7件と大幅増加。年間7棟は近年では最高件数。2位は5件でコーセーと西日本鉄道が並んだ。コーセーは前年ランキングで2位、西鉄は前年3位で7位だった。設計者1位はJIN建築設計事務所が躍った。12件は調査以来最高件数。前年は3件で9位だった。

「用途別月間集計」福岡市H15.1.1~15.12.31 表-①

Large table showing monthly and annual counts for various housing types (rental, shared ownership, non-residential, residential, mixed-use) across different months and years.

「地域別集計」福岡市H15.1.1~15.12.31 表-②

Table showing housing counts by district (East, Hakata, Central, South, Chikusa, Sagaraku, West) for rental, shared ownership, non-residential, residential, and mixed-use categories.

2位は8件で雅禧建築設計事務所とサニム建築事務所が並んだ。前年は雅禧が6件で3位、サニムは7件でおおたに設計と並んで1位だった。(表-③参照) 「予定建築物速報」 月2回発行、購読料年八万円。対象エリア：福岡市・春日市・大野城市・筑紫野市。問合せは092(4)12311まで。

2月17日から 公庫金利改定

住宅金融公庫は金利を改定。新金利は2月17日から適用。カッコ内現行。マイホーム等、175㎡以下、一定返済、2.50%。総返済額272.4万円、定271.5万円。その差は9万円、安くなる。